

Wilde Lieder Marx.Music

カール・マルクス生誕 200 周年

カール・マルクスは 1818 年 5 月 5 日にトリーアに誕生しました。ジャーナリストとしてケルンで『ライン新聞』の編集に携わるも、プロイセンの検閲によって日の目を見ることはありませんでした。そしてマルクスと妻イエニーは国を追われ、国籍もパスポートもない亡命者としてロンドンで生涯を終えたのです。

マルクスは経済論と哲学がいかに関人のあり方を決めるか考察しました。所有という不平等が必ずや、危機のサイクルを、グローバリゼーションを、労働から疎外される事態をもたらすことを予測しました。フリードリヒ・エンゲルスと共同で、国を超えた労働者の運動を支持すべく『共産党宣言』を起草しました。労働者階級の人々に彼らがいる状況を説けば生産手段を支配すべく立ち上がり、真の自由労働を促すことにつながる、と二人は考えたのです。

マルクスは 1883 年に亡くなります。彼の研究の通りに、世界中の労働者が権利を勝ち取り状況が好転したのは、死後からかなり後のことでした。マルクスは学生時代に詩集『**Wilde Lieder** (野生の歌)』を出版しましたが、それ以降は美について書くことはありませんでした。それから、時代をこえて数々の芸術家が、社会を動かそうと取り組んできました。音楽はマルクスの知見を表現したのでしょうか。音楽は今日の問題に向き合っているのでしょうか。

世界中からスコアを募集

マルクス生誕 200 周年の今年、彼のレガシーを音楽で祝いましょう。マルクスの言葉を取り入れて曲を作り、テーマを立て、彼の人生と功績や、それらの偉大さ、あるいは未来への意味を表現してください。(詳細: bcmg.org.uk/wilde-lieder)

3 つのカテゴリー

1. アンサンブル (最大 12 分) : 最大 6 つの編成 (Fl, Cl/Bcl, Pi, Perc, VI, Vcl) の場合はソプラノを加えることが可能。最大 14 の編成 (Fl, Ob, Cl/Bcl, Bsn, Hrn, Trp, Trb, Pi, Perc, 11111) の場合はバリトンを加えることが可能。
2. デュオ (最大 8 分) : ソプラノまたはバリトンに、楽器 1 つ (Fl, Cl/Bcl, Trp, Perc, VI, Vcl),
3. サウンドアートまたは電子音楽 (10 分) : 「hr2-kultur」(公営ラジオ「Hessischer Rundfunk-Radio Frankfurt」が運営) および、公共の場でのパフォーマンスおよびインスタレーションで、ステレオで

流れることを想定。

ワールド・プレミアは2018年9月1日と2日にトリーアで行われる。UKプレミアはバーミンガムで行われる。

賞について

	アンサンブル	デュオ	サウンドアート
1位	€ 4,000	€ 3,000	€ 1,000
2位	€ 3,000	€ 2,000	€ 750
3位	€ 2,000	€ 1,000	€ 500

応募上の注意

審査員の裁量により賞金を配分することがあります。カテゴリーごとの応募数に応じて行われます。審査員の決定は最終で、法的手段には応じません。

受賞者は自身の作品の初回演奏時に必ず出席してください。受賞者は、受賞結果通知（2018年7月第3週の予定）から7日以内に、その演奏会での演奏に必要な文書等を提供してください。なお、賞金の授与をもって、自身が手がけたサウンドアートの作品を「hr2-kultur」（公営ラジオ「Hessischer Rundfunk-Radio Frankfurt」）があらゆる地域において無期限に放送することに同意したものとなります。当団体は、パブリックイベント実施中に曲を流す権利を有します。その際には作曲者に料金を支払う義務はありません。（演奏は、GEMAなどの演奏権利団体に登録して行われます。）

応募方法

作品は無記名で提出してください（氏名、住所、電話番号、Eメールアドレスといった情報のほか、CV、作曲者の写真を同封した封筒に記載する番号で識別します）。郵送（3通）とEメールで送付してください。2018年6月29日午前9時必着。郵送先は以下の通り。

Birmingham Contemporary Music Group CBSO Centre
Berkley Street
Birmingham
B1 2LF
United Kingdom

封筒には「**Marx Call for Scores**」と記載してください。

Eメールの送信先：scores@bcmg.org.uk.

審査員

Prof. Julian Anderson ギルドホール音楽演劇学校作曲科教授（ロンドン）

Prof. Carola Bauckholt アントン・ブルックナー大学作曲科教授（現代音楽劇）（オーストリア、リンツ）

Prof. Stefan Fricke ヘッセン・ラジオ（hr2- kultur）のニューミュージック/サウンドアート部門編集者（ドイツ、フランクフルト）

Prof. Franz Martin Olbrisch カール・マリア・フォン・ウェーバー音楽学院作曲科教授（ドイツ、ドレスデン）

Celeste Oram ニュージーランド在住、カリフォルニア大学サンディエゴ校所属

Stephan Meier バーミンガム現代音楽グループ芸術監督

記念展示会支援（トリーア市）

連邦大統領フランク＝ヴァルター・シュタインマイアー氏

協賛

カール・マルクス展示協会（トリーア市）

トリーア市

トリーア室内楽協会

バーミンガム現代音楽グループ

ヘッセン・ラジオ（フランクフルト市）

後援

連邦文化振興会（ハレ/ベルリン）

ラインラント・プファルツ文化振興会

主催

カール・マルクス記念事業推進委員会（トリーア市）

c/o Rudolf Hahn

Breitfeldstr. 45

D-66346 Püttlingen